



地球の沸騰化

夏満開 県内各地に夏の風物詩が帰ってくる



唐津の海水浴場にて
朝日の反射が綺麗でした

熱中症に関する大切なこと

- ① 熱中症警戒アラート発表時は、熱中症予防行動の徹底を！
- ② 熱中症による死亡の8割が高齢者
- ③ 高齢者の熱中症は、半数以上が自宅で発生

アラートが出たら
他人事じゃないよ



たけおか新聞



第23号

長かった梅雨も明け、八月となりました。全国各地で雨による災害もありましたが、それに代わって**災害級の暑さ**が私たちの生活を脅かしています。

ひと昔前は、夏場でも扇風機やうちわなどでも過ごせるような気候でもありました。昨今では30℃超えが当然のような暑さが続き、温暖化を通り越して、「地球沸騰化」とも言えるような危険な暑さです。『**熱中症**』をいかに**予防**するかは、**重要な課題**です。

江北町は、一日から「**熱中症警戒アラート**」が出た場合に**公共施設に、「涼み処」を開設**しています。涼み処を設けるのは町公民館、老人福祉センター、ネイブル、みんなの公園の四か所、熱中症による救急搬送も相次ぐ中、エアコンを効かせたスペースを住民に開放して「**災害級の暑さ**」に備えています。

病院スタッフ紹介



当院に医事課の事務長として従事している本田剛さんは、この度、『ホスピタルコンシェルジュ』1級（合格率10%）を取得されました。

この資格は、医療保障制度や診療報酬に関する知識にとどまらず、患者様の気持ちや状態を考慮し対応ができる「**接遇力**」を兼ね備えた人材に与えられます。気持ちに寄り添い、相手の不安を和らげる対応。それは、IT化（情報活用）が進んでも「**人**」にしかできないことです。

医療機関・患者様から頼られる、病院接遇のスペシャリストとして、今後も活躍の幅も広がってほしいですね。



いつでも親身になって対応いたします